



飯田 元

奈良先端科学技術大学院大学

情報科学研究科

教授



伏田 享平

奈良先端科学技術大学院大学

情報科学研究科

特任助教

StagEツール群によるプロジェクトデータの収集と可視化

飯田 元 プロフィール

昭和63年 大阪大学・基礎工学部・情報学科卒.

平成3年6月 同大学大学院博士課程中退.

同年 大阪大学・基礎工学部・情報工学科・助手.

平成7年 奈良先端科学技術大学院大学・情報科学センター・助教授.

平成17年 同大学・情報科学研究科・教授.

博士（工学）（平成6年 大阪大学）

ソフトウェア工学の研究・教育（ソフトウェアプロセス、プログラミング言語、設計法、モデリング技術）に従事.

情報処理学会, 電子情報通信学会, 日本ソフトウェア科学会, IEEE, ACM 各会員.

伏田 享平 プロフィール

平成 17 年大阪府立大学工学部電気電子システム工学科中退.

平成 22 年奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士後期課程修了. 博士 (工学).

平成 22 年 4 月より奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科博士研究員.

平成 23 年 4 月より同大学同研究科特任助教.

ソフトウェア工学, 特にソフトウェアプロセス, ソフトウェアデザイン, リポジトリマイニングの研究に従事.

IEEE, 電子情報通信学会, 情報処理学会, 日本ソフトウェア科学会各会員

講演概要

奈良先端科学技術大学院大学と大阪大学は、文部科学省受託研究「次世代IT基盤構築のための研究開発：ソフトウェア構築状況の可視化技術の開発普及」として、平成19年度からStagE (Software Traceability and Accountability for Global software Engineering：エンピリカルデータに基づくソフトウェアタグ技術の開発と普及) プロジェクトにとりくんできた。

本プロジェクトでは、ソフトウェアの構築状況を可視化する「ソフトウェアタグ」をソフトウェア製品に添付し、発注者に提供する技術を世界に先駆けて開発し、ソフトウェアに対するトレーサビリティの概念を普及させ、世界最高水準の安心・安全なIT社会の実現することを目的としている。

本講演ではプロジェクト最終年度における総括と活動成果の報告を行う。特に、これまでに開発を行ってきたツール群の紹介を中心に、ソフトウェアタグの収集やデータの格納、タグデータに基づいたプロジェクト情報の可視化やプロジェクト管理への活用などの成果を報告する。

S2d-S3d

7月28日

10：30～12：15

会議室D